

**This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-073124

(43)Date of publication of application : 17.03.1995

(51)Int.Cl.

G06F 13/00
H04M 11/08
H04N 7/025
H04N 7/03
H04N 7/035

(21)Application number : 05-219929

(71)Applicant : FUJITSU GENERAL LTD

(22)Date of filing : 03.09.1993

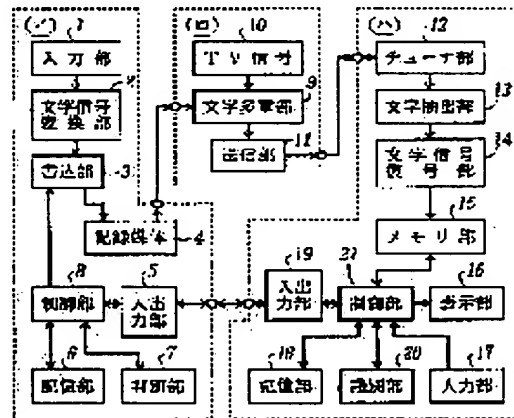
(72)Inventor : ABE SATOSHI

(54) DATA TRANSMISSION SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To transmit software with a TV signal and to receive it by means of a character broadcasting receiver so as to use it.

CONSTITUTION: Decoding inhibition is given from an input part 1 and data is inputted. Data is converted into a character broadcasting signal in a character signal conversion part 2 and it is recorded into a recording medium 4. The data is multiplexed into the TV signal in a character multiplex part 9, and it is transmitted by a transmission part 11. The signal is received/demodulated in a tuner part 12, the character broadcasting signal is extracted in a character extraction part 13, and it is decoded into data by a character signal decoding part 14 so as to write it into a memory part 15. For the release of decoding inhibition, a decoding request is inputted in an input part 17, an identification code is read by a storage part 18 and it is transmitted from an input/output part 19 to an input/output part 5 with the identification number of data and the decoding request. A signal inputted to the input/output part 5 is inputted to a discrimination part 7, and it is compared with data from a storage part 6. When identification codes coincide, a decoding release code is transmitted from the input/output part 5. Data of the memory part can be used by the decoding release code.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 29.09.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 08.12.2000

[Kind of final disposal of application other

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-73124

(43) 公開日 平成7年(1995)3月17日

(51) Int. Cl. ⁴	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 13/00	3 5 1 H	7368-5B		
H 0 4 M 11/08		7406-5K		
H 0 4 N 7/025				
7/03				
			H 0 4 N 7/08	A

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 5 式) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平5-219929

(22) 出願日 平成5年(1993)9月3日

(71) 出願人 000006611

株式会社富士通ゼネラル

神奈川県川崎市高津区末長1116番地

(72) 発明者 阿部 聡

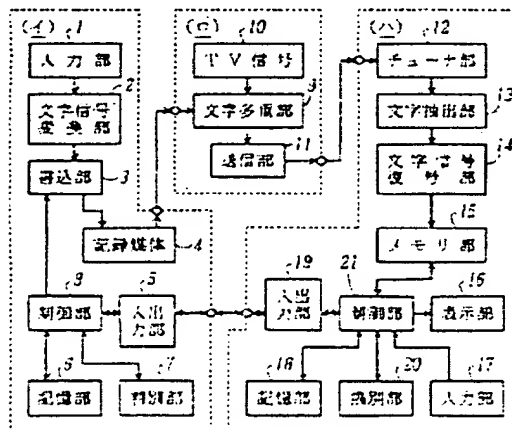
川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士通ゼネラル内

(54) 【発明の名称】 データ伝送システム

(57) 【要約】

【目的】 TV信号でソフトウェアを送信し、文字放送受信機で受信して使用できるようにする。

【構成】 入力部1より解読禁止を付してデータ入力し、文字信号変換部2で文字放送信号にし、記録媒体4に記録する。このデータを文字多重部9でTV信号10に多重し、送信部11で送信する。これをチューナ部12で受信・復調し、文字抽出部13で文字放送信号を抽出し、文字信号復号部14でデータに復号し、メモリ部15に書込む。解読禁止の解除は、入力部17で解読要求を入力し、記憶部16より識別符号を読み出し、データの識別符号、前記解読要求と共に入出力部19より入出力部に送信する。入出力部より入力した信号は判別部7に入力し、記憶部16からのデータと比較し、識別符号が合致した場合、入出力部より解読解除符号を送出する。この解読解除符号により、メモリ部のデータは使用可能となる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 データを解読禁止符号を付して入力する第1入力部と、第1入力部よりのデータを所要の文字放送信号に変換する文字信号変換部と、文字信号変換部よりのデータを記録する記録媒体と、解読解除符号および予め個別に登録された識別符号を記憶する第1記憶部と、解読要求信号の入力および解読解除符号の送出等を行う第1入出力部と、第1入出力部よりの信号にて解読要求を判別し、前記第1記憶部より読み出した識別符号との一致を判別する判別部と、前記記録媒体、第1記憶部、第1入出力部および判別部を制御する第1制御部ととなり、前記判別部よりの信号に基づいて前記入出力部より解読解除符号を送出するようにしたデータ供給元手段と、前記記録媒体より取り込んだデータをテレビジョン信号の垂直同期期間の所要水平操作期間に多重する文字多重部と、文字多重部よりの信号を所要の高周波信号に生成して送信する送信部ととなるデータ送信手段と、前記データ送信手段よりの信号を受信し複合映像信号に復調するチューナ部と、チューナ部よりの信号にて文字放送信号を抽出する文字抽出部と、文字抽出部よりの文字放送信号を所要の文字信号に復号する文字信号復号部と、文字復号部よりの文字信号を記録するメモリ部と、メモリ部より読み出したデータに基づいて表示する表示部と、解読要求等を入力する第2入力部と、予め設定された識別符号等を記憶する第2記憶部と、前記第2入力部よりの信号に応動し解読要求信号と共に前記記憶部より読み出した識別符号を前記データ供給元手段に送出し、データ供給元手段よりの解読解除符号を入力する第2入出力部と、第2入出力部を介し入力された解読解除符号を識別する識別部と、前記メモリ部、表示部、第2入力部、第2入出力部および識別部を制御する第2制御部ととなり、前記識別部よりの信号に基づいて前記メモリ部より読み出したデータの解読禁止を解除し、前記表示部に表示するようにしたデータ受信手段として構成したデータ伝送システム。

【請求項2】 前記データ受信手段よりデータ供給元手段への解読要求信号等の送出、および前記データ供給元手段よりデータ受信手段への解読解除符号の送出を、前記第1入出力部および第2入出力部を介し電話回線を通じて行うようにした請求項1記載のデータ伝送システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明はデータ伝送システムに係り、プログラムデータ等を文字放送形式の信号に変換し、テレビジョン信号に多重して送出し、文字放送受信機で受信するものに関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、小型コンピュータ装置等を使用して資料等を生成するためのシステムソフトウェアが、

いはコンピュータゲームを楽しむためのソフトウェア等が販売されている。しかし、ソフトウェアを取り扱っているのはその多くが専門店で、このような専門店は比較的数が少ないため、ソフトウェアの購入のために足を運ばなければならず不便である。また、購入に際し、事前にソフトウェアの内容の確認ができない等の問題もある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明はこのような点に鑑み、ビジネス用のソフトウェアあるいはゲームソフト等を文字放送信号に変換し、テレビジョン信号に多重して送信する、データ受信者は、文字放送受信機でこのテレビジョン信号を受信し、文字信号に復号し、例えば、記録媒体に書き込み、コンピュータ装置等に装着して使用できるものを提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明は上述の課題を解決するため、データを解読禁止符号を付して入力する第1入力部と、第1入力部よりのデータを所要の文字放送信号に変換する文字信号変換部と、文字信号変換部よりのデータを記録する記録媒体と、解読解除符号および予め個別に登録された識別符号を記憶する第1記憶部と、解読要求信号の入力および解読解除符号の送出等を行う第1入出力部と、第1入出力部よりの信号にて解読要求を判別し、前記第1記憶部より読み出した識別符号との一致を判別する判別部と、前記記録媒体、第1記憶部、第1入出力部および判別部を制御する第1制御部ととなり、前記判別部よりの信号に基づいて前記入出力部より解読解除符号を送出するようにしたデータ供給元手段と、前記記録媒体より取り込んだデータをテレビジョン信号の垂直同期期間の所要水平操作期間に多重する文字多重部と、文字多重部よりの信号を所要の高周波信号に生成して送信する送信部ととなるデータ送信手段と、前記データ送信手段よりの信号を受信し複合映像信号に復調するチューナ部と、チューナ部よりの信号にて文字放送信号を抽出する文字抽出部と、文字抽出部よりの文字放送信号を所要の文字信号に復号する文字信号復号部と、文字復号部よりの文字信号を記録するメモリ部と、メモリ部より読み出したデータに基づいて表示する表示部と、解読要求等を入力する第2入力部と、予め設定された識別符号等を記憶する第2記憶部と、前記第2入力部よりの信号に応動し解読要求信号と共に前記記憶部より読み出した識別符号を前記データ供給元手段に送出し、データ供給元手段よりの解読解除符号を入力する第2入出力部と、第2入出力部を介し入力された解読解除符号を識別する識別部と、前記メモリ部、表示部、第2入力部、第2入出力部および識別部を制御する第2制御部ととなり、前記識別部よりの信号に基づいて前記メモリ部より読み出したデータの解読禁止を解除し、前記表示部に表示するようにしたデータ受信手段として構成した

データ伝送システムを提供するものである。

【0005】

【作用】以上のように構成したので、本発明によるデータ伝送システムにおいては、データ供給元で解読禁止符号と共に入力されたビジネスソフトウェアあるいはコンピュータゲームソフト等のデータは、文字放送信号に変換され、所要の記録媒体に書き込まれる。この記録媒体をテレビジョン信号の送信装置に装着し、データを読み出し、テレビジョン信号に多重して送信する。このテレビジョン信号を文字放送受信機により受信し、文字放送信号を抽出して文字信号を復号し、記録媒体に記録し、この記録媒体をコンピュータ装置等に装着して使用することができ、記録されたデータは限定機能以外は解読禁止になっているため、コンピュータ装置等ではデータの全てを使用できない。この機能限定を解除するには、電話回線等を通じ、所要の解読要求を予めデータ使用登録者に設定されている識別符号と共にデータ供給元へ送信する。データ供給元でこの識別符号を判別し、所要の解読解除符号を送出する。これにより、データ受信者は受信データの使用が可能となる。

【0006】

【実施例】以下、図面に基いて本発明によるデータ伝送システムの実施例を詳細に説明する。図1は本発明によるデータ伝送システムの一実施例の要部ブロック図である。図において、(イ)はデータ供給元装置、(ロ)はデータ送信装置、(ハ)はデータ受信者装置である。データ供給装置(イ)の1は入力部で、ビジネスソフトウェアあるいはゲームソフトウェア等を解読禁止符号を付して入力する。2は文字信号変換部で、入力部1よりの信号を文字放送信号方式の信号に変換する。3は書込部で、文字信号変換部2よりのデータを記録媒体4に書き込む。記録媒体4は、例えば、磁気記録ディスク等である。5は人出力部で、電話回線等を介しデータ受信者装置(ハ)よりの解読要求信号等を入力し、解読解除符号等を送出する。6は記憶部で、予め設定されたデータ利用登録者の識別符号等を記憶する。7は判別部で、人出力部5を介し入力されたデータ使用登録者よりの信号を記憶部6より読み出したデータと比較し、識別符号の一致を判別する。8は制御部で、データ供給元装置の各部を制御する。

【0007】データ送信装置(ロ)の9は文字多重部で、前記データ供給元(イ)で作成された記録媒体1より文字放送信号形式のデータを取り込み、テレビジョン信号10の所要の文字信号多重領域に多重する。11は送信部で、文字多重部9よりのテレビジョン信号を所要の高周波信号に生成し、例えば、電波で送信する。

【0008】データ受信者装置(ハ)の12はチューナ部で、データ送信装置(ロ)よりの電波を受信し、複合映像信号を復調する。13は文字抽出部で、チューナ部12よりの複合映像信号の高周波期間に多重されている

文字放送信号形式の信号を抽出する。14は文字信号復号部で、文字抽出部13よりの文字放送信号を所要の文字信号に復号する。15はメモリ部で、文字信号復号部14よりのデータを、例えば、一旦内蔵のメモリに記録し、光磁気ディスク等に転記する。16は表示部で、メモリ部15より読み出したデータに基づいて表示する。17は入力部で、解読要求等を入力する。18は記憶部で、データ使用者別に予め設定された識別符号等を記憶する。19は人出力部で、前記入力部17よりの解読要求の入力に応動し、解読要求信号と共に、記憶部18より読み出した識別符号を、電話回線等を通じてデータ供給元装置(イ)へ送出する。20は識別部で、人出力部19を介しデータ供給元装置(イ)より伝送された解読解除符号を識別する。21は制御部で、データ使用者装置(ハ)の各部を制御する。

【0009】次に、本発明によるデータ伝送システムの動作を説明する。データ供給元(イ)では、ビジネスソフトウェアあるいはコンピュータゲームのソフトウェア等のデータを、解読解除処理を行わなければ限定機能のみが動作可能となるように、解読禁止符号を付して入力する。入力部1よりの信号は、文字信号変換部2により、所要の文字放送信号形式の信号に変換し、書込部3を介し記録媒体4に書き込む。

【0010】この記録媒体4を、例えば、テレビジョン放送局(データ送信装置ロ)に持込み、文字放送番組として送信する。このテレビジョン放送局、文字放送番組名および放送時間等は、所要の情報伝達手段によりデータ使用者等に予め報知しておくようにする。そして、前記記録媒体4より取り込んだ、文字放送信号形式の信号に変換されたソフトウェアのデータを文字多重部9に人力し、テレビジョン信号10の垂直同期期間の、文字放送信号多重用に設定されている所要の水平走査期間に多重する。このテレビジョン信号は、送信部11により、所要のチャンネルの電波で送信される。

【0011】データ使用者装置(ハ)では、データ送信装置(ロ)よりの電波をチューナ部12で受信し、複合映像信号に復調する。この信号を文字抽出部13に人力し、垂直同期期間に多重されている文字放送信号を抽出する。抽出された信号は文字信号復号部14に印加され、所要の復号処理により、ソフトウェアのデータに復号し、メモリ部15に書き込む。メモリ部15に記録されたデータは、データ使用者装置(ハ)の所要の操作により、入力部17よりの信号に基づいて制御部21を介して読み出され、表示部16に表示される。ただし、このときのデータは限定機能以外は使用禁止処理がなされているので、ソフトウェアとして使用できない。このデータを全面的に使用するためには解読禁止を解除する必要がある。この解読禁止解除は下記のように行う。

【0012】所要の操作により、入力部17より、ソフトウェア別に設定されている番号等、および解読要求を入力する。この入力部17よりの信号に基動し、制御部21を

介し記憶部18より、データ使用者として予め登録されている識別符号を読み出し、解読解除等の信号と共に、人出力部19より電話回線等を介し、データ供給元（イ）に送出する。これらの信号はデータ供給元（イ）の人出力部5に入力し、制御部3を介し判別部7に印加される。そして、人出力部5よりの信号を制御部3を介し記憶部6より読み出した予め登録されているデータ使用登録者の識別符号と比較し合致を判別する。合致が判別された場合、当該登録者欄にデータ使用料として請求すべき料金等を記録する。そして、記憶部6より、各ソフトウェア別に記録されている解読解除符号を読み出し、人出力部5より前記電話回線を介しデータ使用者装置（ハ）に送出する。

【0013】データ使用者装置（ハ）の人出力部21に入力された信号は、制御部21を介し識別部20に入力し、解読解除符号を識別する。そして、この識別部20よりの信号に基づいて、制御部21を介しメモリ部19に記録されている解読禁止を解除する。これにより、当該ソフトウェアの使用が可能となる。なお、前記メモリ部19には、例えば、光磁気ディスク等の記録媒体を使用し、持ち出し

【0014】

【発明の効果】以上に説明したように、本発明によるデータ伝送システムによれば、ビジネスソフトウェアあるいはコンピュータゲームソフトウェア等のデータは、テレビジョン信号を媒介として電波等で送信されるので、文字放送受信機により入手できる。受信されたデータは機能が限定されているが、予めデータ使用者登録等を行っておけば、電話回線等を通じて解読解除符号を入手してデータの使用禁止を解除できるので、特に、ソフトウ

エアの入手可能な店か遠い入手にとって便利なものである。また、データは電波で送信されるが、解読禁止処理により非登録者の無断使用を禁止できる。

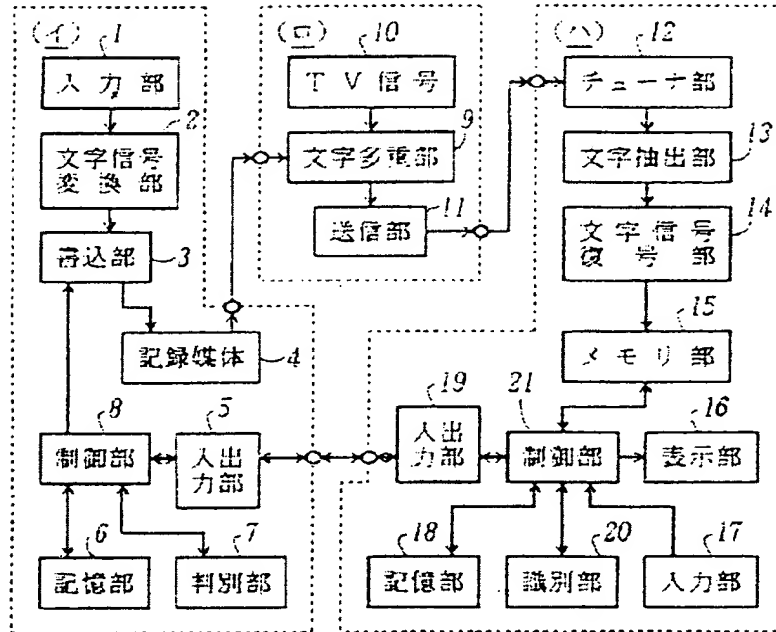
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるデータ伝送システムの一実施例の要部ブロック図である。

【符号の説明】

- イ データ供給元装置
- ロ データ送信装置
- ハ データ使用者装置
- 1 入力部
- 2 文字信号変換部
- 3 書込部
- 4 記録媒体
- 5 人出力部
- 6 記憶部
- 7 判別部
- 8 制御部
- 9 文字多重部
- 10 テレビジョン信号
- 11 送信部
- 12 チューナ部
- 13 文字抽出部
- 14 文字信号復号部
- 15 メモリ部
- 16 表示部
- 17 入力部
- 18 記憶部
- 19 人出力部
- 20 識別部
- 21 制御部

(図1)



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷
H04N 7/035

識別記号 片内整理番号 F 1

技術表示箇所